

異なる種類のワクチン接種間隔が変わりました

問い合わせ 保健医療課健康支援室 ☎ 53 - 2111 (内線 2433)

記事 ID 0053954

令和2年9月末までは生ワクチンを接種してから次回の接種まで27日以上、不活化ワクチンを接種してから次回まで6日以上の間隔を空けなければいけないとされていましたが、接種間隔の一部が見直されました。

■注射生ワクチン→注射生ワクチン

27日以上の間隔を空ける(変更なし)

※注射生ワクチン…麻しん風しん混合ワクチン、水痘ワクチンなど

■上記以外のワクチンの組み合わせ

前のワクチン接種からの間隔にかかわらず、次のワクチン接種が可能

ただし、同一ワクチンを複数回接種する場合は、ワクチンごとに決められた接種間隔を守るようにしてください。

不明な点はお問い合わせください。



高 必要な情報お伝えします 高齢者支援室だより

問い合わせ 介護高齢課高齢者支援室 ☎ 53 - 2111 (内線 3420)

記事 ID

0035495

今回は、「救急医療情報キット」について紹介いたします。

■「救急医療情報キット」とは？

市では、高齢者や障がい者の方が病気やけがで救急搬送が必要になった場合に救急隊員や医療機関が速やかに対応できるように備えておくことができる「救急医療情報キット」を無料で配布しております。

かかりつけ医や持病などの医療情報や緊急連絡先の情報などを筒状の容器に入れ、自宅の冷蔵庫のドアポケットに保管します。万一の救急要請時に出勤した救急隊員が「救急医療情報キット」の中身を確認し、救急活動に役立てます。

また、災害時にはこのキットを持って各地域の指定避難所に避難することも有効です。

■申請方法

「救急医療情報キット」を希望される人は、市役所本庁3階の介護高齢課または各支所地域振興課地域福祉室の窓口で申請手続きをお願いします。ご親族などによる代理の申請も可能です。

市 救急・救助は減少、火災は増加 内の災害状況【令和2年】

問い合わせ 消防本部総務課消防広報係 ☎ 53 - 7221

令和2年中の市内の火災件数は19件で、前年より6件増加しました。火災種別では、建物火災14件、車両火災3件、林野火災1件、その他火災1件で、火災による死者が1人発生しています。大切な命を守るため、住宅用火災警報器の設置をお願いします。

救急出場件数は2,578件で、前年より269件減少しました。主な内訳は、急病1,595件、一般負傷399件、交通事故131件などです。救助出動件数は30件で前年より6件減少しました。

救急・救助出動が減少した要因として、新型コロナウイルス感染症対策のため、不要不急の外出が抑えられたことが考えられます。

引き続き、救急車の適正利用にご協力ください。

出動種別	平成30年	令和元年	令和2年
火災	26件	13件	19件
救急	2,907件	2,847件	2,578件
救助	46件	36件	30件

すでに「救急医療情報キット」をお持ちの人で、持病や普段飲んでいる薬、緊急連絡先などが変わったら、最新の情報に直してくださいね。



ぜひ、「救急医療情報キット」で万一の緊急時に備えておきましょう。

